令和6年度 南伊豆町立南伊豆中学校 グランドデザイン

<南伊豆町>

【人づくりは町づくり】 「我が町南伊豆の歴史、文 化、風土を愛し、慈しみを 持って生きようとする心 豊かな人を育てる|

「ふるさとの内外に学び の場を求め、やがてはふる さとで力を発揮できる人 材を育成する」

「学校再編を少子化の象 徴と捉えるのではなく、新 たな町づくりの礎とする べく発想を転換する」(統 合により、新たな学校文化 の創造を目指す。活躍でき るステージを増やす)

有徳の人

- ・自らの資質・能力を伸長し、個人として自立した人
- ・多様な生き方や価値観を認め、人との関わりを大切にする人
- ・社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人

学校教育目標

誰もが安心して 自分の力を 最大限に発揮できる学校

<静岡県>

・「文・武・芸」三道の鼎立を目 指す教育の実現

「知性」「感性」を磨く学びの充実 「技芸を磨く実学」の奨励 学びを支える魅力ある学校づくりの

- ・未来を切り拓く多様な人材を 育む教育の実現
- 多様性を尊重する教育の実現 グローバル・グローカル人材の育成 生涯を通じた学びの機会の充実
- ・社会総がかりで取り組む教育 の実現

社会とともにある開かれた教育行 政の推進

地域ぐるみの教育の推進

学校経営目標 |

基礎学力を身につけ、主体的・対話的に 関わり合いながら高めあう生徒の育成

YEAR

- ・「やってみたい」と思う発問の仕方や仕掛け・授業の流れの見える化、本時のめあての提示・学ぶ雰囲気作り(学習規律の徹底)・練り合う力の育成(協働学習の推進)

- (2)基礎学力の向上
- ・朝のドリル学習やコンテストの活用 ・ICT の活用による「個別最適な学習」の実践 ・学習支援、学習相談の推進(個に応じた学習)
- (3)ネイティブ ALT の活用
- ・積極的なコミュニケーション活動の推進 (4)町 ICT アドバイザーとの協働
- ・ICT 環境を整え、ICT をより日常に、より利便性を高めるものとして活用
- (5)検定等の推進
- ・漢検や英検など各種検定への挑戦を推進

学校経営目標 // 自らの判断で行動し、

認め励ましあえる生徒の育成

- (1)生徒会活動の充実
 - ・四本柱(掃除、合唱、行事、挨拶)を充実させ、 発展できるようにビジョンを共有
 - ・自分たちの生活を自分たちで改善していこうとす る自浄作用を持った集団づくりを目指す
 - ・地域貢献活動を推進し、町のために活動できてい るという自己有用感を持つ
- (2)学級集団の熟成
 - ・所属感に溢れ、互いの良さを認めあえる集団
- ・係、担当を通し、責任感・所属意識の育成 (3)自律を意識させる支援
- - ・規範意識を大切にし、自分の行動をコントロール できる判断力の育成(TPOを意識した行動)

 - ・進んでチャレンジし、やり抜く力の育成 ・全教職員と生徒が「いじめはぜったい許さない」 という意識を共有 (人権意識の向上)

チャレンジ めいっぱい

学校経営目標川

心身ともに健康で、最後まであきらめずに チャレンジしようとする生徒の育成

- (1)部活動の充実
 - ・体力や技術の向上、自立心や粘り強さ、同じ目 的に向かい協力し合う人間関係の育成
 - ・日課を工夫し、部活時間を確保し充実させる ・学校再編を視野に入れた地域部活動の推進
- (2)積極的な外部機関との連携・相談
- 外部機関 (児童相談所等) との連携協力
- ・福祉や病院等との情報交換(3)保護者とのより良い連携
- ·たより等を通し、「認め・褒める」表れの発信 ・些細な表れでも保護者と共有し連携を深める
- (4)登校不安や不登校傾向への対応
- ・SC、SSW、教育相談員等の活用 ・ケース会議を開催し、全職員で対応 ・情報共有し、声を掛け合って初期対応に臨む
- (5)キャリア教育の推進
 - こ小中高の連携
 - ・ジオ学習や職場体験の充実

目指す教師像

- ・学習の「楽しさ」「できる喜び」を教え、「わかる授業」「できる授業」を目指す教師 ・「一人も取り残さない」個別最適な学習を掘り下
- げられる教師 ・生徒の「主体性」を育むために「確かな見取り」 の上で「協働性」を持ちながら「挑戦できる環
- 境」を調整できる教師
 ・生徒とビジョンシェアリングを丁寧にしながら、 生徒の「達成感」を成就させる教師
- ・生徒と共に活動し、挨拶や言葉遣い、行動など自
- らの姿で教えられる教師 ・保護者・地域との関わりを大切にし、学校の様子
- ・保護者・地域との関わりを入切にし、子校の様子を積極的に発信すると共に、生徒・保護者・地域の声にしっかり耳を傾け頼られる教師・生徒のために「やってみたい」と言える教師・職員間の「のりしろ」を厚くしながら、「声を出しるなる」ととされて、気がついて動けるなどでは、
- る教師 (慮ることができる教師) ・自分の良心に従う自己制御能力を高め、生徒の人 権や自分の家族を大切にする教師